

川へ遊びに来ませんか！

武雄河川事務所では、近年頻発する豪雨による河川の決壊を防止するため、堤防等の整備を進めています。一方で、地域の皆さんに郷土の川をより一層身近なものとしてふれあい楽しんでいただくように、親水施設の整備も行っています。

今年5月、伊万里市大川町駒鳴地区に【ウォーターフロントこまなき】が完成しました。この施設は延長約200mの区間に階段や飛び石などを設け、水深も浅く、子供からご年配の方々にも気軽に川遊びを楽しんでいただける施設となっています。

まだまだ暑い日が続きます。『川へ遊びに来ませんか』。



『ウォーターフロントこまなき』を下流から望む



水辺に近づける階段もあります。



飛び石を渡れば、一周できます。



国土交通省
武雄河川事務所
松浦川出張所

川ら版

発行所
武雄河川事務所
松浦川出張所
唐津市原1754
(〒847-0031)
TEL(0955)77-1735
FAX(0955)77-3544
ホームページアドレス
<http://www.qsr.mlit.go.jp/takeo/>

9月1日
第 11 号
紙面の問い合わせ
上記発行所へ

この他にも、松浦川水系には『親水公園(しんすいこうえん)』と呼ばれる施設があります。これらの施設では、水に触れあい楽しく遊ぶことができますが、大雨後など川の水位が高く、危険な時もあります。また、川の中には滑りやすい石があったり、先のとがったものが落ちていることもありますので、川遊びする場合には、くれぐれも注意して利用してください。



『堤防除草(草刈り)』ってご存じですか？

右の写真は草刈り前の状況です。
(よくみかける風景かと思います)

写真ではどこが堤防だかわからないくらい草が繁茂しています。

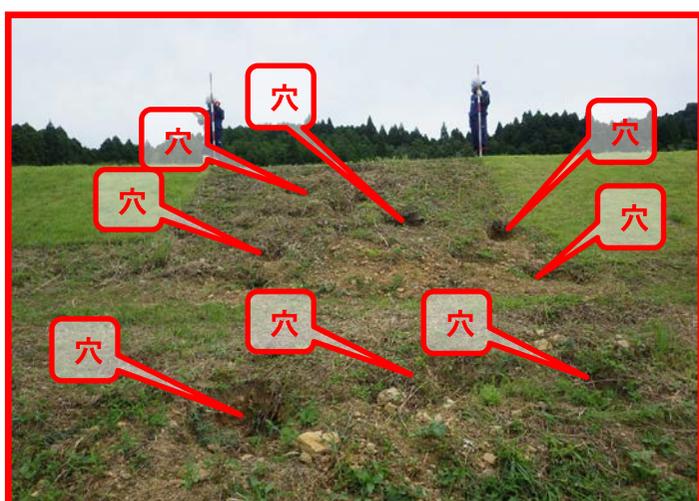
これでは堤防(土の部分)がどうなっているのかわかりません。

そこで堤防の草刈りを終えてみると…



堤防表面に無数の穴があいていたり…

陥没したかのように大きく凹んでいたり…



『蟻の一穴』という言葉があります。ちょっとしたことが、大変なことになるという意味です。堤防は主に土で作られていますので、写真のような穴や凹みがあると、堤防が壊れて被害を引き起こす可能性があります。このような**異常がないかを確認するため**に国土交通省では堤防の除草(草刈り)を行っています。

ご理解ご協力のほどよろしくお願い致します。

お知らせ

自分の命を自分で守るために(小冊子のご紹介)



自分の命を自分で守るためにはどうしたらいいのでしょうか。公益社団法人日本河川協会から左の写真の小冊子が発行されています。内容は、地震・洪水・土砂災害・津波と高潮の4つの項目について、過去の事例を踏まえ、どのように備えればいいのかについて要点が簡潔に書かれています。知っているのと役に立つ災害の基礎知識もあり読みやすい内容となっています。ご希望の方は松浦川出張所や武雄河川事務所までお申し出ください。

その他

皆様からのご意見・ご要望をお待ちしています。

より良い河川の管理を行うため、松浦川・巖木川・徳須恵川に関する皆様からのご意見、ご要望をお待ちしています。ご意見・ご要望につきましては松浦川出張所までお願いします。また、下記武雄河川事務所ホームページでも受け付けておりますので、よろしくお願い致します。武雄河川事務所のホームページでは河川に関するいろいろな情報を発信していますので是非ご覧ください。<http://www.qsr.mlit.go.jp/takeo/>